

## 自転車損害賠償保険に加入しましょう

名古屋市中では、自転車事故による被害者の保護、加害者の損害賠償責任を負ったときの経済的負担の軽減を図る為、今年十月から自転車利用者の自転車損害賠償保険等への加入が義務付けられます。

理由は、近年、自転車事故で相手方を死傷させた場合、高額賠償を命じる判決が相次いでいることにより、自転車も、これからは自動車と同じ考え方が必要になります。

\*個人賠償責任保険に加入していますか？

自転車事故のほか、日常生活で発生した賠償責任を補償するものです。次の保険の特約などで付帯していることがありますので、ご確認ください。

・ 自転車保険・自動車保険・火災保険・各種共済など

\*TSマーク付帯保険に加入していますか？

TSマークは、自転車安全整備店で購入または点検整備を行い、基準に合格した自転車に貼り付けられます。TSマークには、傷害保険と賠償責任保険が付帯し、有効期間は自転車の点検日から一年間です。

## 名古屋市防災アプリに新機能が追加！

大災害発生時、帰宅困難者対策の一つとして、帰宅困難時に活用できる施設情報等が確認できるようになりました。

\* 徒歩帰宅支援ステーション

\* 退避施設

\* 一時退避場所

もしもの為に、是非ダウンロードしておいてください。

## デング熱の国内感染を防ぐために！

ヒトスジシマカを発生させないで！

ヒトスジシマカが媒介するデング熱感染症のまん延を防止するためには、地域住民が感染症や蚊に対する理解を深め、蚊を発生させない環境作りに取り組んでいく事が大切です。

(ヒトスジシマカの対策)

- ・ 屋外の不要な容器は片つける
- ・ 植木鉢の受け皿に溜る水は捨てる
- ・ 汲み置きの水は毎週取り換える
- ・ 雨水マスの落ち葉等を取り除く
- ・ 草刈りや剪定を行い、成虫の潜み場所を減らす
- ・ 蚊の多い場所では、肌の露出の少ない服装にする
- ・ 網戸などを補修して、屋内への侵入を防ぐ

\* 蚊の幼虫(ボウフラ)は、ちよつとした水溜まりでも発生します。

庭等にあるみずたまりをなくしましょう。